## 指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	西蔵王公園	指定管理者	西蔵王施設管理共同体
所在地	山形市大字岩波~上桜田	- 県担当課	村山総合支庁都市計画課
指定期間	令和3年4月1日~令和8年3月31日		
検証期間	令和5年4月1日~令和6年3月31日	(電話番号)	( 023-621-8220)

11年期间	<b>・                                    </b>	1		
検証期間	令和5年4月1日~令和6年3月31日	(電話番号)	( 023-621-8220)	
検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証		
仕様書等に沿った管理	里·運営業務の履行状況			
① 管理·運営業務の履 行状況	・管理について、芝刈り及び巡回清掃は管理水準を上回る作業を行い、7箇所あるトイレは水準の最大10倍を超える清掃をする他、各トイレ前にブランターを設置したを植栽したことで公園の美化を図りました。・開園前に剥離した路面標示を引き直するとともに、利用が多く見込まれる5、9月の連休前に中央駐車場等の因歯線上塗りを行い利便任を確保しました。・運営についてし運用を一ズの汲み取り及び害獣防除を目的にペット同伴可としに運用を行い、新規利用者の獲得や書獣の優人が止に効果を得ました。・草キャンブ場予約の際は、利用調整や利用案内・注意事項等を下った説明するとともに、当直職員がきめ細やかな巡回指導を行うこ	評価 B	《評価の理由》 ・維持管理水準書に基づき、適切な管理運営を行っている。 ・利用者の安全性、利便性を継続的に確保するため、施設・設備の修繕等に取り組んでいる。	
<ul><li>② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)</li></ul>	とで、安全管理に努めました。 県により、毎年遊具等の更新がされておりますが、耐用年数を 超えている遊具(滑り台等)があり、劣化が進行している状況で す。また、遊具以外にも案内看板、椅子とテーブル、森の遊び場 トイレ手摺り等の腐朽が進行しております。(※全て木製)	<ul><li>《課題等の原因分析》</li><li>・施設整備後35年以上経過しており、施設・設備の老朽化が進行している。</li></ul>		
課題、問題点への 今後の対応	に、小規模な修繕を適宜実施していく。	・サービス水準低下の防止を図るため、常日頃から適切な点検を行うととも ・全性や利便性が損なわれることがないよう、県において計画的な修繕・更		
利用者からの要望等へ	への対応			
① 意見·要望等及びそ の対応状況	図が少ない③展望広場照明を点灯してほしい④洋式トイレ設置要望に対し以下のとおり対応しました。	評価	《評価の理由》 ・利用者からの意見や要望を把握し、課題の改善及び解 決、利用者拡大に向けて積極的取り組んでいる。	
	①今年度よりペット同伴可とし運用を行い、延べ369匹の犬との同伴利用があり、ニーズがあることに加え、ルールやマナーも守られていたことから、来期も同伴可とし運用します。②木製の案内標識等は設置から26年以上経過し柱地際腐食など劣化が著しく、撤去や支柱補強で対応している状況です。県へ継続して予算をしました。③展望広場の夜間利用者より照明元の要望をしました。③展望広場のの、自己責任で広場へ入る方も見受けら、閉園期間であるものの、自己責任で広場へ入る方も見受けられることから、冬期間もタイマー設定にて対応する他、外灯をLEDれることから、冬期間もタイマー設定にて対応する他、外灯をLEDれることから、冬期間もタイマー設定にて対応する他、大灯をLEDれることから継続して予算要望書を提出しました。	А		
意見・要望等への今後の対応 指定管理者制度活用(	・利用者からの要望等については、より一層利用者の方々に寄り添証し、運営方法等の改善を図っていく。			
① サービスの	・自主事業については、立地特性を生かした企画としてお子様参	評価	≪評価の理由≫	
向上	加型3教室、親子参加型2教室、健康維持増進型2教室の7企画を開催しました。時季やどなたでも参加できるよう工夫し、広大な自然環境の中で非日常体験を思い思いに楽しんでいただきました。 利用者からはたくさんの感謝のお言葉をいただき対策として3月下旬から開朗すぎで被害のあった芝生広場に事気無を設置する他、害獣の侵入防止対策とし中央駐車場②、森の遊び場、キャンブ場周辺へウルフピーを開園前から設置し安全管理に努めました。・ 旧本の花園から南駐車場へ向かう幅員減少区間にて、まれまで脱輪事故が発生していたことから、側溝上部へグレーチングを10m/年計画的に更新し成果を得ています。・利用者が多く見込まれる土・日・祝日はキッチンカーや飲食売店を出店し利用者サービスに努めました。	Α	・本公園の立地特性を活かした多様な自主事業を企画し 利用者サービスの向上に意欲的に取り組んでいる。 ・害獣浸入防止対策に取り組んでいる。	
② 経費の節減	・連動公園を含めた2公園共同の自主事業を主とした案内チラシ 155,000部を作成し、幅広く宣伝を行い、広告費を削減しまし	評価	≪評価の理由≫	
	た。・剪定枝などの植物残渣を堆肥として使えるよう集積し、植物類の肥料として再利用し、SDGSに貢献しつつ経費の削減に努めました。・自主事業については、施設企業共同体の有資格者を講師として1教室開催し講師費の削減へ繋げました。・キャンプ場や芝生広場物とは、は一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	В	・植物残渣の堆肥化を行い、残渣処分費や肥料購入費の減といった経費の削減に取り組んでいる。 ・自主事業の講師として、企業体内の有資格者を活用し 経費を抑えている。	
③ その他(地域の活性	削減に取り組みました。     ・公園を核とした地域コミュニティ活性化を図るため、地産地消	評 価	≪評価の理由≫	
化、雇用の確保等)	の取組みから花苗を地域の県立高校から購入し、「未来の公園づくり」として花壇への植栽を協同で春と秋年2回実施しました。・ボランティア団体である山松探究会により、カワズザクラ3本、青ダモ5本の手入れとして年2回の除草や肥料散布等を実施していただき活動の場を提供しました。今年で12年目となる地域遺産「神尾古道」の整備活動を地域の4団体10名と共同で行い、交流の場として提供しウォーキング等で継続利用していただきました。・自主事業においては、講師に地域住民の人材を活用して開催しました。	<u>а</u> ¥ 1/ш В	・自主事業等の実施にあたり地域の方々と連携するなど 公園施設を活用した地域の活性化に取り組んでいる。	
総合的な評価	・公園の管理者として責任感を持って日々の業務にあたっており、 ・利用者ニーズの把握に努め、サービスの向上に主体的に取り組ん		I 理運営がなされている。	

## 【評価指標】

- 注)検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。